

源頼朝 落馬伝説の地と 大庭景能館跡を巡る

～旧相模川橋脚、宝生寺重文善光寺式阿弥陀三尊像を特別拝観～

頼朝は鎌倉入りし武家政治を進めますが 53 歳で突然の死を迎えます。原因は相模川の橋供養の帰路に落馬したと伝わります。その橋の脚部が地震で地中から出現し、国史跡として保存されています。相模川を西の境とする大庭御厨(みくりや)は、鎌倉権五郎景政が開発した荘園で、茅ヶ崎市の「懐島(ふところじま)」周辺は大庭景能(かげよし)が相続し居館を設けました。景能は源義朝・頼朝のもとで活躍し、頼朝の厚い信頼を受けました。茅ヶ崎に頼朝と景能ゆかりの地を訪ねます。



頼朝が橋供養に参加した旧相模川の橋跡

【実施日】令和元年9月12日(木)、17日(火)、28日(土)

【集合場所】JR東海道線 茅ヶ崎駅改札口外

【受付時間】9:30～10:00

【コース】茅ヶ崎駅前(バス)＝バス停「今宿」～旧相模川橋脚～弁慶塚～鶴嶺八幡宮～龍前院～宝生寺(特別拝観・昼食)～えな塚～神明大神宮～本社宮～バス停「肥地力」(14:30頃解散) 徒歩距離 約6km, 高低差なし

【費用】参加費 500円、拝観料 100円、バス代 180円

申込方法：はがき、ファクス又はメール(協会のホームページから)で、コース名、参加希望日、氏名、住所、電話番号、ご同伴者名を明記しお申し込み下さい。

申込締切：実施日の1週間前。はがき、ファクスでの申込確認の返事は致しておりませんのでご了承ください。

持 物：弁当・飲み物、敷物、雨具

雨天の場合：台風・強風・豪雨以外は実施します
尚、状況によりコースを変更することがあります

その他：歩きやすい服装及び靴でご参加下さい
ガイド中の事故につきましては、参加者の方に傷害保険をかけますが、限度以上の責任は負いかねますので自己責任で十分ご注意ください

主催：NPO法人 鎌倉ガイド協会

住所：〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜 4-1-1

電話：0467-24-6548 FAX：0467-24-6523

問合せ 9:30～15:30(休日：第2土曜日)

ホームページ [鎌倉ガイド協会](#) [検索](#)

9月特別コース参加申込書

参加日	9月 日()曜日
ふりがな お名前	
ご住所	〒
電話番号	
同伴者名	